



NEWS RELEASE

2005年2月16日

インターネットマルチフィード株式会社

European Internet Exchange Association (Euro-IX) への加盟について

～ 欧州最大の事業者団体に、欧州外から初の参画～

インターネットマルチフィード株式会社（略称：MFEED、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木幸一）は、ヨーロッパのインターネット相互接続サービス（IX）事業者団体である European Internet Exchange Association（Euro-IX; <http://www.euro-ix.net>）と、技術情報や運用に関する情報等の交換を図るなどEuro-IXとの協力関係を深めてきたところですが、このたびAssociate Member（準会員）としてヨーロッパ以外のIX事業者では初となるEuro-IXへの加盟が認められました。

MFEEDでは、今後もEuro-IXとの協力関係を活用し、当社のIXサービスである「JPNAP」「JPNAP大阪」における技術力、サービス品質の更なる向上に努めていきます。また、Euro-IXをはじめとする海外のIX事業者やコミュニティの皆さまとの交流を一層深め、インターネットの飛躍的かつ健全な発展を推進し、社会的インフラとしての信頼性向上に寄与するサービスの提供に先駆的に取り組んでいきます。

[本件に関するお問い合わせ先]

インターネットマルチフィード株式会社 広報担当

電話：03-3282-1010

FAX：03-3282-1020

E-mail：info@mfeed.co.jp

URL：<http://www.mfeed.co.jp/>

(参考)

1 . Euro-IXとは

Euro-IXとは、欧州におけるインターネット相互接続(Internet eXchange:IX)事業者が、技術標準や運用に関する情報等を交換し合い、お互いのIXサービスの向上に努めるために、2001年5月に結成された業界団体(コミュニティ)です。

2005年1月末現在で、約20カ国のヨーロッパ各国から32のIX事業者が会員(Official Member)として加盟しており、また2005年1月よりヨーロッパ以外のIX事業者に対して準会員(Associate Member)としての加盟が認められるようになりました。(http://www.euro-ix.net/about/memberlist.shtml)

2 . JPNAPサービスとは

JPNAPサービスは、MFEEDが提供するインターネット相互接続サービス(IXサービス)です。東京大手町において提供するJPNAPサービスと大阪堂島において提供するJPNAP大阪サービスの2つのIXサービスがあります。

また、次世代ネットワークの発展に寄与するためIPv6(Internet Protocol Version6)に対応したIXサービス「JPNAP6」の試行サービスも提供しています。

JPNAP、JPNAP大阪にて取り扱うインターネットトラフィック量は年々増加し、2005年1月現在で双方の合計トラフィック量は60Gbpsを超え、日本のIXを経由するトラフィックの約半分を取り扱っています。

JPNAP (JaPan Network Access Point)